

<b>交渉情報</b>	<b>NO.52</b>	日本郵便(株)信越支社 総務・人事部
JP労組 信越地方本部	2017年2月9日	添付資料:2枚

## 新潟郵便局開局に関する要員協議結果について

信越地本と日本郵便（株）信越支社総務・人事部は、本日（2月9日）「新潟郵便局開局に関する要員協議結果」について最終整理をはかりました。

本件は、「新潟郵便局の設置に関する具体的実施計画及び業務計画並びに具体的要員措置計画」（2016年9月26日）によって提示を受けた後、意見表明（2016年9月28日）を行いました。その後、大綱整理（2016年10月13日）をはかり、地本・支社間で協議を重ねてきたものです。

本日、整理に当たり、信越支社西村経営管理副本部長より「2016年9月26日に具体的実施計画並びに具体的要員措置計画を提示して以降、様々な対応を重ね、本日、要員協議を整理することとなった。この間、地方本部からは組合員との個別対話などきめ細かな対応をしていただいた。ご理解とご協力に感謝申し上げます。関係局では来週以降、要員協議結果の内定通知書を手交し、通知を実施することとしている。改めて、社員一人ひとりに対し丁寧に説明するよう指導していく。

オペレーション計画や期間雇用社員の意向確認・雇用については現在も鋭意進めている。開局まで残り3ヶ月となったが、不備のないようしっかりと取り組んでいく。引き続き、信越地本の格段なるご協力をお願いしたい。」との決意が示されました。

これを受け、信越地本山本副委員長から「本日、要員協議を整理することとなったが、過員が発生する新潟中央局をはじめ4局の組合員には意向確認調書に基づき、組合員との個別対話を行ってきた。当該支部と連携をはかり、最大限希望充足に向け対応してきた経過にあるが、必ずしも全ての組合員の希望が充足出来た訳ではない。希望と異なる結果となった組合員には、今後の業務に対するモチベーションが低下することがないようにフォローをお願いしたい。

新潟郵便局開局に伴い、新潟県内の郵便物流が大幅に変化するが、全国にも波及する「失敗は許されない業務計画」である。新潟郵便局へ異動となる社員、現局に残置となる社員、双方の訓練や諸準備に万全を期していただくことを節に要請する。」との考え方を明らかにしました。

地本では過員が発生する新潟中央局（総務部・郵便部）、新潟西局（郵便部）、長岡

局（総務部・郵便部）、長岡西局（郵便部）組合員の意向確認調書に基づき全組合員と個別対話を行い、当該支部と連携をはかりながら最大限希望充足に向けて対応してきました。しかし、一方で配置人員（計画人員）等の関係により意向を変更していただくを得ない組合員も発生しました。改めて、当該支部・分会に感謝申し上げるとともに、要員協議結果（別紙）について記載します。

なお、別紙の通り、新潟郵便局総務部で▲3名、郵便部及び輸送・ゆうパック部で▲12名、合計▲15名が不足しています。この不足数の充足については昨年実施した公募により人選の予定とされています。

本日以降、地本より当該の全組合員に結果通知をいたします。その後、関係郵便局より内定通知が手交されることとなっています。この関係で齟齬が生じましたら地本へ連絡をお願いします。